

# 江戸川区議会 令和7年 第3回定例会報告

【9/19(金)～10/27(月)の39日間】

令和7年第3回「江戸川区議会」定例会にて、9月25日の代表質問で佐々木ゆういち議員が、26日の一般質問には竹内すすむ議員・佐野ともこ議員が登壇し、斉藤猛区長等から前向きな答弁を得ました。（一部紹介）

**Q** 戦後80年・被爆80年、本区が平和な都市であり続けるために  
①平和への取り組みと区民から資料等収集を  
②平和教育や国際交流の現状と今後について

**A** ①一層の啓発と併せ資料収集も検討する。  
②各学校で学習している。平和を体験的に学ぶ取り組みや国際理解を深める交流を進めたい。



**Q** 今後の学校改築について  
①昨今の入札不調の要因分析と原因について  
②入札方法の見直しと改善策について  
③毎年3校の改築目標の設定について考えは

**A** ①建設業界の情勢等が原因と認識する。  
②社会情勢等を注視し公契約審査会の意見も伺ったうえで時代に即した入札制度を運用する。  
③校舎の老朽化から年3校の着手は必要と考える。



**Q** 今後の公共施設の整備について  
①「文化・スポーツ基本構想(案)」を踏まえたスポーツ施設の整備について

1)スピアーズえどりくフィールド整備の展望は  
2)共生型陸上競技場と共生型スポーツ複合施設の整備にはどのような展望を描いているのか  
②障がい児とその家族に寄り添う「障害のある子が主役になれる拠点」整備の概要は

**A** ① 1)客席数を拡充し飽和状態解消を図る。  
2)障がい者も利用しやすい施設を整備する。  
②障がいのある子の第三の居場所として様々な機能や自然豊かな環境を持つ施設にしたい。



**Q** いじめ重大事態の調査結果を受けて教育長の考えは。区の実践プログラムの見直しと、問題を早期解決に導く体制を構築すべき

**A** 今までの対応を反省し改善を図る。実践プログラムの内容を刷新し、区委託弁護士等と連携していじめの未然防止と早期対応に努める。



**Q** SAF推進のための廃食用油回収事業の実施について  
①区内7か所の回収拠点での現状と実績は  
②今後も回収事業を継続すべきと考える。スーパー等の身近な回収拠点での実施を検討しては

**A** ①PRや持ち込んだ方へ記念品を贈呈する等により、4か月間で162キログラム回収した。  
②事業者との連携や継続性を含めて検討する。



**Q** 包括的性教育・生命の安全教育について  
①生命の安全教育の実施状況と今後について  
②包括的性教育を体系的に進めていくべき

**A** ①教育活動全体を通じ指導している。文部科学省の資料による授業の実施を計画している。  
②人権教育を推進する中で体系的に実施する。



**Q** 新庁舎を中心とした船堀駅周辺のまちづくりについて  
①船堀四丁目地区市街地再開発組合における権利者対応の取り組みについて区長の所見を  
②再開発ビルに整備する、図書館を含む複合施設の目指す姿や今後の進め方について

**A** ①権利者が円滑に生活再建を進められるよう再開発組合に丁寧な対応を求めていく。  
②にぎわいと交流が生まれる新しいスタイルの施設にする。有識者等による検討会での議論や再開発組合との相談で施設規模等を検討する。



## 令和7年 決算特別委員会報告

定例会中の決算特別委員会では、川瀬泰徳（副委員長）・関根麻美子・堀江創一・窪田龍一・川合佐奈子の各議員が区議会公明党を代表して審査に臨みました。（一部紹介）

- ◎出産後から就学前までの切れ目ない支援として重要な5歳児健診の実現を。
- ◎自殺対策基本法の改正に伴い、自殺者が減少するよう特に若年層へ向けた対策を。
- ◎ケアマネージャーの業務を示すガイドラインの作成と問題を抱えたときの負担軽減への支援の強化を。
- ◎障がい児が学校を卒業した後に直面する18歳の壁に対して生活介護の利用時間延長を。
- ◎私立幼稚園に通う2歳児について、様々な制度を活用して保育料無償化を。
- ◎江戸川区学力調査の継続と全国学力・学習状況調査の活用で、各学校の更なる課題分析を。

### トピックス

#### ワクチン 助成



各種 ワクチン	带状疱疹予防接種 (任意)	(定期接種)		小児インフルエンザ (任意)	
		新型コロナ	高齢者インフルエンザ	不活化ワクチン	経鼻弱毒生ワクチン
対象者	定期接種対象外 (50歳～)	65歳以上の方、 60歳～64歳の一定の基礎疾患を有する方		平成19年4月2日から 令和7年7月1日生まれの方	
実施期間	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	令和7年10月1日～令和8年1月31日			
自己負担等	生ワクチン 4,000円 不活化ワクチン 11,000円	自己負担額 〈75歳未満〉 2,500円 〈75歳以上〉 0円		助成額 2,000円/回	助成額 4,000円

【問い合わせ先 健康部 保健予防課 庶務係 ☎03-5661-5209】

ご意見・ご要望はこちらへ！

TEL:03-5662-5112 / FAX:03-3674-5860



関根 麻美子 川瀬 泰徳 竹内 進 窪田 龍一 中道 貴 佐々木 勇一 川合 佐奈子 佐野 朋子 太田 公弘 所 隆宏 伊藤 照子 堀江 創一